

※サムスン電子(韓国本社)配信のコンテンツを翻訳した内容です。
※使用できる機能は国・地域・OSバージョン、デバイスのモデルなどによって異なります。

<報道関係者各位>

Samsung 製の O-RAN 準拠 5G 無線機を楽天モバイルが導入

～ 包括的な O-RAN ソリューションにより楽天モバイルが全国展開するクラウドネイティブ 5G ネットワークを支援し、
AI 活用とネットワークのオープン化を加速 ～

サムスン電子(韓国本社、以下 Samsung)は 2026 年 3 月 3 日、提供する Open RAN(O-RAN)準拠の 5G 無線機が楽天モバイル株式会社(以下、楽天モバイル)に導入されたことをお知らせします。Samsung の包括的な O-RAN ソリューションにより、楽天モバイルが全国規模で展開する完全仮想化されたクラウドネイティブ 5G ネットワークを支援し、AI 活用とネットワークのオープン化の加速に貢献します。両社は広範なテストと検証を経て、本年中に商用展開を開始する見込みです。

■ Samsung が楽天モバイルに選定された背景

Samsung は仮想化無線アクセスネットワーク(vRAN)と O-RAN の大規模商用展開で長年の経験を培ってきており、世界において業界をリードしています。Samsung の O-RAN 準拠の無線機は楽天モバイルのネットワークへのシームレスな統合を実現しており、マルチベンダー環境における O-RAN の信頼性を示しています。

Samsung は楽天モバイルに対して、低帯域(700MHz)向け、中帯域(1.7GHz)向け、3.8GHz帯向けの Massive MIMO など、各周波数帯を対象とした O-RAN 準拠の無線機を提供します。コンパクトで軽量の無線機により建物や電柱への設置が容易になり、密集した都市環境における円滑な導入とキャパシティ増強に貢献します。さらに、Samsung の先進的で電力消費を最適化する Massive MIMO 無線機は楽天モバイルのネットワーク能力を加速させ、混雑地域でもユーザーに高速な 5G 通信と、より信頼性の高いモバイル体験を提供します。

楽天モバイルの共同 CEO 兼 CTO であり、楽天シンフォニー株式会社の代表取締役社長執行役員の Sharad Sriwastawa 氏は「楽天モバイルはお客様に最高水準のモバイルサービスを提供すべく、5G エリア拡大やネットワーク品質の向上などに継続的に取り組んでまいりました。Open RAN において業界を牽引する Samsung と、日本における 5G 展開加速に貢献するとともに、グローバルな Open RAN 導入の拡大に向けて連携できることを楽しみにしています。」と述べています。

サムスン電子副社長 兼 ネットワーク事業部戦略マーケティングチーム長の Angelo Jeongho Park は、「Samsung は楽天モバイルとの連携に誇りに感じております。両社の総合力を結集し、業界をリードする通信環境を追求していきます。これは Samsung による新たなパートナーとの協力関係を示すとともに、当社の Open RAN におけるリーダーシップをさらに確固たるものとするものです。将来的には AI 活用とネットワーク

のオープン化を推進することで楽天モバイルとの取り組みを強化し、世界でさらなる飛躍を遂げることを確信しています。」と述べています。

Samsung のネットワーク事業は、チップセット、無線機、コア装置を含む 5G 統合ソリューションを提供するパイオニアとして成功してまいりました。継続的な研究開発を通じて業界をけん引し、5G ネットワークの進化を推進するとともに、専用設計の RAN、vRAN、Open RAN、AI-RAN、コア装置からプライベートネットワーク、AI 搭載の自動化ツールやアプリケーションに至るまで、業界をリードする製品群で 6G 以降の通信技術の道を切り拓いていきます。また、現在、世界中で数億のユーザーにシームレスな接続を届ける、革新的なネットワークソリューションをモバイル通信事業者向けに提供しています。

●「Samsung Galaxy」は Samsung Electronics Co., Ltd.の商標または登録商標です。

●その他、記載されている会社名、商品名、サービス名称等は、各社の商標または登録商標です。